

(様式2(1))

事業所名 グループホーム パートナー伊川谷

目標達成計画

作成日: 平成23年5月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	スタッフの人員不足もあり、買い物や散歩への外出支援が行えていない。	ご入居者様が、外出や買い物への希望があれば、最低でも週に1回は外出支援を実践する。	火曜日・金曜日には、スタッフが一人多いので、その日の日勤者を外出担当者に決めて、ご入居者の希望を傾聴し、お散歩又はお買物等の支援を行う。	3ヶ月
2		個別の記録に単語(ティータイム・昼食等)のみの記入が多くみられ、ご入居者様の言葉や動作から読み取れる気付きや工夫が記録されておらず、本来スタッフ間で行う情報の共有が実践されていない。	個別の記録を情報源とし、より良い介護に繋がるような支援を実践する。	単語(ティータイム・昼食等)の記入をせず、日常生活の中でご入居者様の変化を読み取り、ご入居者様の言葉や動作から気付きを見出し、介護に従事するスタッフは一人一つの気付きを記入する事を実践する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。